



<校訓> 自主自律

学校教育目標

自ら学び、共に生きようとする生徒の育成

《研究主題》 自律する学習者を育てる

～自己調整学習を通し「学びに向かう力」を高める～

- ・豊かな感性と優しさをもつ、人間性あふれる生徒
- ・集団の中で他者と協働し、コミュニケーションを図りながら課題解決をめざす生徒
- ・明確なめあてをもち、自ら考え正しい行動のできる生徒

期待する生徒の姿

★生徒の実態

- ・あいさつがよく、明るく素直な言動・行動がとれる。
- ・集団の中で互いの良さに気づくことができる。
- ・与えられたことにまじめに取り組むことができる。
- ・地道に継続して取り組むことが苦手な生徒が多い。

★保護者・教師の願い

- ・心豊かで思いやりのあるあたたかい生徒
- ・規律正しく、何事にも自ら取り組もうとする生徒
- ・目標に向かって粘り強く継続して取り組む生徒
- ・健康に留意し、体力づくりに励む生徒
- ・勤労を尊び、ふるさとを愛する生徒

<重点目標>

●共生●

他者に対する思いやりと感謝の心を持ち、コミュニケーションを図りながら集団の中でよりよい人間関係を築き、共に生きようとする生徒を育成する。

●確かな学力●

ユニバーサルデザインの視点に立ち、自己調整力を発揮し、生徒が学習を考え、実践することで達成感を味わわせ、学びに向かう力を高め、確かな学力の定着につなげる。

●豊かな心・健やかな体●

生徒理解を基盤とした心の教育と基本的な生活習慣の定着を図り、心身とも健康な生徒を育成する。

●信頼される学校●

地域との連携を密にし、地域とともに歩む信頼される学校づくりに努める。

◎温かな学級、好ましい人間関係の構築

- ・ポジティブ教育に全校体制で取り組む。
- ・東陽タイムを活用してコミュニケーション能力や自己肯定感を高める。
- ・マイノートの有効活用。
- 道徳・人権教育の充実
 - ・学校教育全体での道徳・人権教育の推進。
- 教育相談、支援体制の充実
 - ・いじめ・不登校等対策として、心のノート、「ちょっと聞いて」等、生徒の声を聞く機会を数多く設ける。月に2回生徒理解部会を開催するなど未然防止・早期対応・組織的対応を図る。
 - ・関係機関との連携を密に行う。
 - ・特別支援教育の充実。

数値目標

- | | |
|-----------------|-------|
| ・学校生活が楽しい | 生徒90% |
| ・温かな学級、学級満足度 | 生徒90% |
| ・心のノート実施 | 毎日 |
| ・思いやりをもって相手と接する | 生徒90% |
| ・いじめ問題解消 | 100% |

◎引き出す・楽しむ教育の実践

- ・タブレット端末や ICT 機器を効果的に活用する。
- ・協働して学びあう課題の設定、展開の工夫を取り入れた授業づくりをする。
- 個別最適な学習指導
 - ・各学力調査の分析を行い、生かす。
- 進路指導とキャリア教育の充実
 - ・進路や職業に関する学習について、見通しを持った継続的な実践を行う。
- 東陽タイムの有効利用
 - ・東陽タイムでは生徒の自主的・自発的な学習活動等を年間通して計画的に実践する。

数値目標

- | | |
|------------------------------|-------|
| ・ICT機器等を活用した、楽しくわかる授業の工夫に努める | 教員90% |
| ・必要な学習に自ら工夫して取り組む | 生徒90% |
| ・授業がわかる | 生徒90% |
| ・授業に主体的に取り組む | 生徒90% |

◎生徒会活動、委員会活動の充実

- ・生徒が主体となつての東陽スマートルール、校則の改正・遵守を目指す。
- ・SNSに関する学習を実施する。
- ・委員会を機能させ、活動の活性化をめざす。
- ・あいさつ運動の推進と清掃にまじめに取り組める生徒の育成。
- 積極的な体力向上への取り組み
 - ・教科体育、部活動の充実を図る。
- 感染症対策
 - ・生徒保護者の安全・安心の確保
- SC、SSW と連携した不登校対応

数値目標

- | | |
|---------------|-----------|
| ・東陽スマートルールを守る | 生徒・保護者80% |
| ・SNSに関する学習会 | 年間3回以上 |
| ・自らすすんであいさつ | 生徒90% |
| ・まじめに清掃 | 生徒90% |

◎ふるさと学習の充実

- ・体験等を通して地域の良さや課題を学ぶ学習を推進する。
- ・生徒の地域行事への積極的な参加を促し、地域の一員としての自覚を高める。
- 積極的な情報発信や学校公開
 - ・はぐくみ学級等で授業や行事を公開し、各種たよりやホームページ、ブログ等で生徒の活動の様子や学校の取組みを積極的に伝える。
- PTAとの連携
 - ・保護者の意見や考えを教育活動に生かせるよう工夫する。
- 東陽SCや公民館との連携

数値目標

- | | |
|------------------|------------|
| ・体験を通したふるさと学習の推進 | 教員100% |
| ・授業・部活動・行事の公開 | 年間3回以上 |
| ・保護者アンケートの実施 | 年間2回 |
| ・生徒の地域行事への参加 | 参加率平均50%以上 |

《業務改善の取組》部活動時間短縮、部活動地域移行の推進。業務はチームで対応し、効率化を図る。時程の工夫。超過勤務 45 時間以下を 50%以上。